

訂正

本誌のバック・ナンバーにおいて、下記の箇所に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
(編集部)

■ 2002年3月号

●特集

p.148 表2: (南) イエローソフトはコンパイラ, アセンブラ, シミュレータ/デバッガ, リアルタイム OS, F-ZTAT 書き込みツールも扱う。

p.148 左↑15行目: H8S/2319F → H8S/2319E

p.148 左↑14行目: H8S/2328F は E10A 非対応。

p.148 左↑13行目: H8S/2329F → H8S/2329E

p.148 左↑12行目: H8S/2338F は E10A 非対応。

p.148 左↑11行目: H8S/2339F → H8S/2339E

p.148 左↑7行目: H8/3664 → H8/3664E

p.148 左↑5行目: H8/3597 (H8/300) は E10T 非対応。

●高周波センスによるアナログ設計

p.242 右↓4行目の式:

$$= \frac{3500 - j2800}{85}$$

p.243 左↓26行目および28行目: 2対 → 4対

p.245 図1-9: D₁の型名は1SS356

●汎用 SDRAM の画像処理システムへの応用

p.277 図12: DOT_SR7のギリシア数字は左から順に, IV, V, VI, VII

p.284 図22: FPGAの左下の無記名の端子の信号名はCK。

●付録 CD-ROM

HEW 評価版の試用期限は2002年4月16日までです。

■別冊付録 エレクトロニクス用語辞典 追補版 2002

p.37 右↑1行目:

$$= E_1 + E_2 + E_3 - E_4$$

p.47 左↑5行目:

●帰還量 (amounts of feedback)

[同] 還送差

p.47 図2-21: 式 $F = 1 + A\beta$ を追加

p.49 左↑7行目: 異なる金属間に

p.49 右↓8行目: (図2-22), ゾーベル・ネットワーク。

p.51 表3-1のハートレー型の特長欄: 同調電圧の一部を…

p.51 表3-1の発振方式の欄: ベース同期型の変形 → ハートレー型の変形, コレクタ同期型 → ベース同調型, ハートレー型の変形回路 → ベース同調型の変形回路, ベース同期型反結合発振 → コレクタ同調型反結合発振

p.61 図3-17④: 圧着ペンチ

p.62 図3-18: 右下の式は,

$$\frac{SPAN}{RBW} \cdot \frac{1}{VBW}$$

p.73 図3-35: 給電点は下図のとおり

